

平成30年8月24日

## まちづくり委員会資料

### 陳情の審査

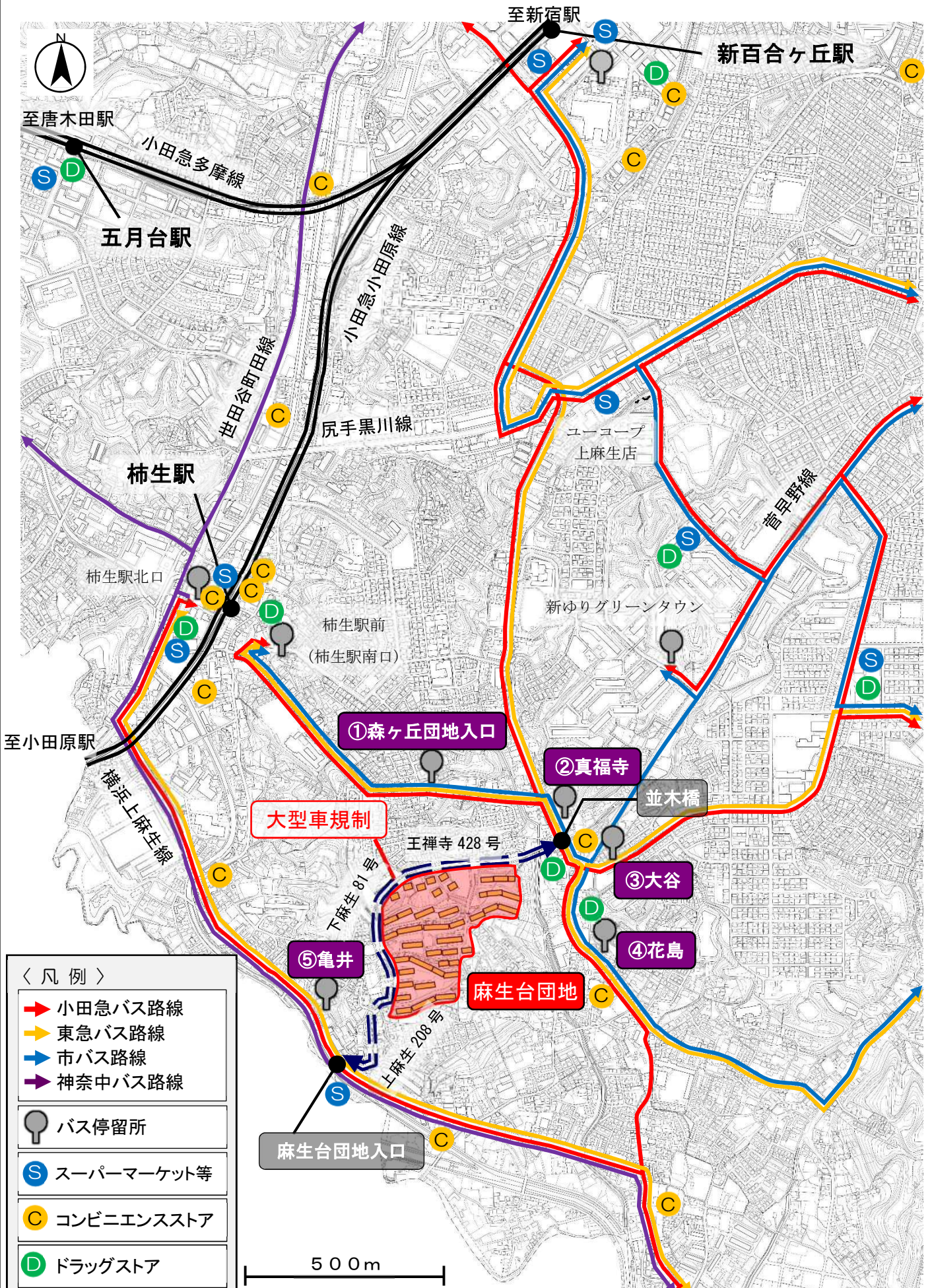
陳情第118号 麻生区・麻生台団地への公共交通機関誘致に  
関する陳情

資料

【陳情第118号】麻生区・麻生台団地への公共交通機関誘致に  
関する陳情

まちづくり局

1 位置図



## 2 麻生台団地周辺の土地利用等の現状

### (1) 麻生台団地の概要

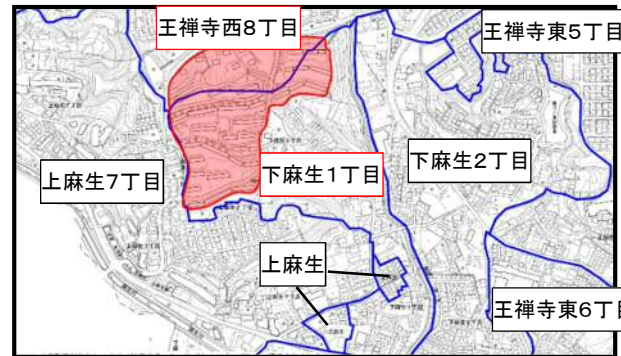
日本住宅公団（現「都市再生機構」）による分譲団地（昭和45年11月竣工）  
棟数：43棟  
総戸数：947戸

### 当該地周辺の状況

団地内の最も高い地点の地盤高は約60mに対し、周辺バス停の地盤高は約30mと低いため、高低差が生じている。（高低差約30m）



### (2) 当該地周辺の人口構成（平成30年3月末時点・住民基本台帳の人口集計から算出）



### 当該地周辺

町丁名	14歳以下	15歳以上 64歳未満	65歳以上
下麻生1丁目	9.3%	55.0%	35.7%
王禅寺西8丁目	11.3%	66.6%	22.1%
川崎市全体	13.0%	67.3%	19.7%
麻生区全体	13.5%	63.7%	22.8%

### (3) 当該地周辺の主なバス停留所からの運行本数表

#### ① 森ヶ丘団地入口【上下線合計10路線・196本】

系統	行き先	会社	1日本数 (平日)	始発	最終
溝10	柿生駅前	市	23	6:17	22:47
柿01	柿生駅前	東急	71	6:12	22:58
柿21	柿生駅南口	小田急	4	11:08	14:08
溝10	溝口駅南口	市	22	6:32	22:17
柿01	たまプラーザ駅	東急	56	6:24	22:38
柿21	こどもの国	小田急	4	11:22	14:22
柿04	鷺ヶ峰営業所前	市	1	23:06	
柿02	すすき野団地・虹ヶ丘団地	東急	15	6:32	23:12

#### ② 真福寺【上下線合計19路線・423本】

系統	行き先	会社	1日本数 (平日)	始発	最終
溝10	柿生駅前	市	23	6:16	22:46
柿01	柿生駅前	東急	71	6:11	22:57
柿21	柿生駅南口	小田急	4	11:07	14:07
新21	新百合ヶ丘駅	東急	34	6:28	22:18
新18	新百合ヶ丘駅	小田急	85	6:35	24:13
新23	新百合ヶ丘駅	小田急	37	6:55	22:08
新21	あざみ野駅	東急	35	6:50	22:28
新23	あざみ野駅	小田急	35	6:23	21:48
柿01	たまプラーザ駅	東急	56	6:25	22:39
溝10	溝口駅南口	市	22	6:33	22:18
柿21	こどもの国	小田急	4	11:23	14:23
柿04	鷺ヶ峰営業所前	市	1	23:07	
新23	あざみ野ガーデンズ	東急	1	22:43	
柿02	すすき野団地・虹ヶ丘団地	東急	15	6:33	23:13

#### ③ 大谷【上下線合計4路線・176本】

系統	行き先	会社	1日本数 (平日)	始発	最終
新15	新百合ヶ丘駅 (大谷始発)	小田急	89	5:54	21:10
新18	新百合ヶ丘駅 (真福寺経由)	小田急	49	6:34	24:12
百02	百合ヶ丘駅	小田急	38	6:43	22:10

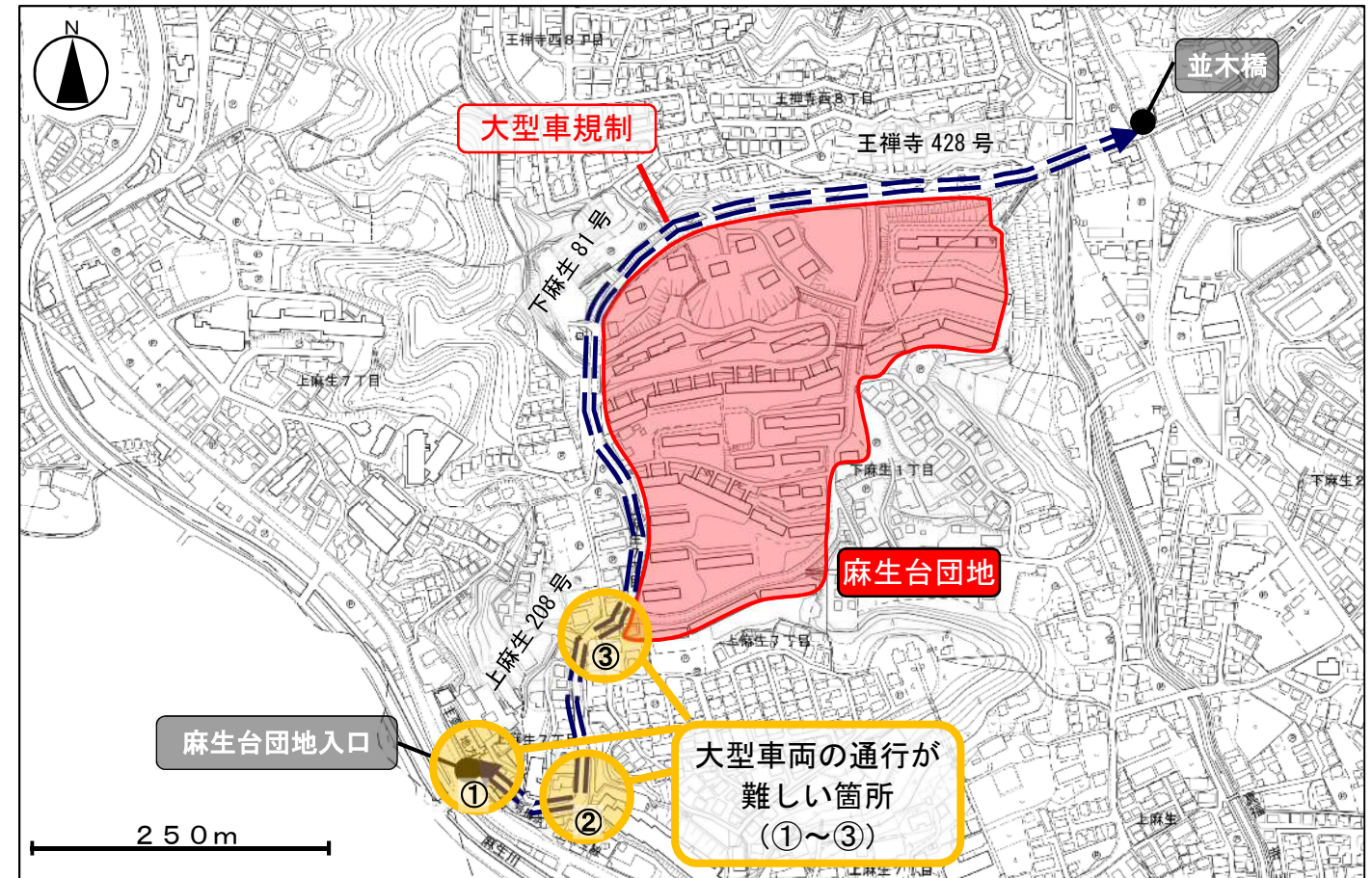
#### ④ 花島【上下線合計14路線・221本】

系統	行き先	会社	1日本数 (平日)	始発	最終
溝10	柿生駅前	市	23	6:15	22:45
柿01	柿生駅前	東急	71	6:10	22:56
柿21	柿生駅南口	小田急	4	11:06	14:06
新10	新百合ヶ丘駅	市	12	6:19	20:55
溝10	溝口駅南口	市	22	6:34	22:19
柿01	たまプラーザ駅	東急	56	6:26	22:40
柿21	こどもの国	小田急	4	11:24	14:24
新10	鷺ヶ峰営業所	市	14	8:02	23:22
柿02	すすき野団地・虹ヶ丘団地	東急	15	6:34	23:14

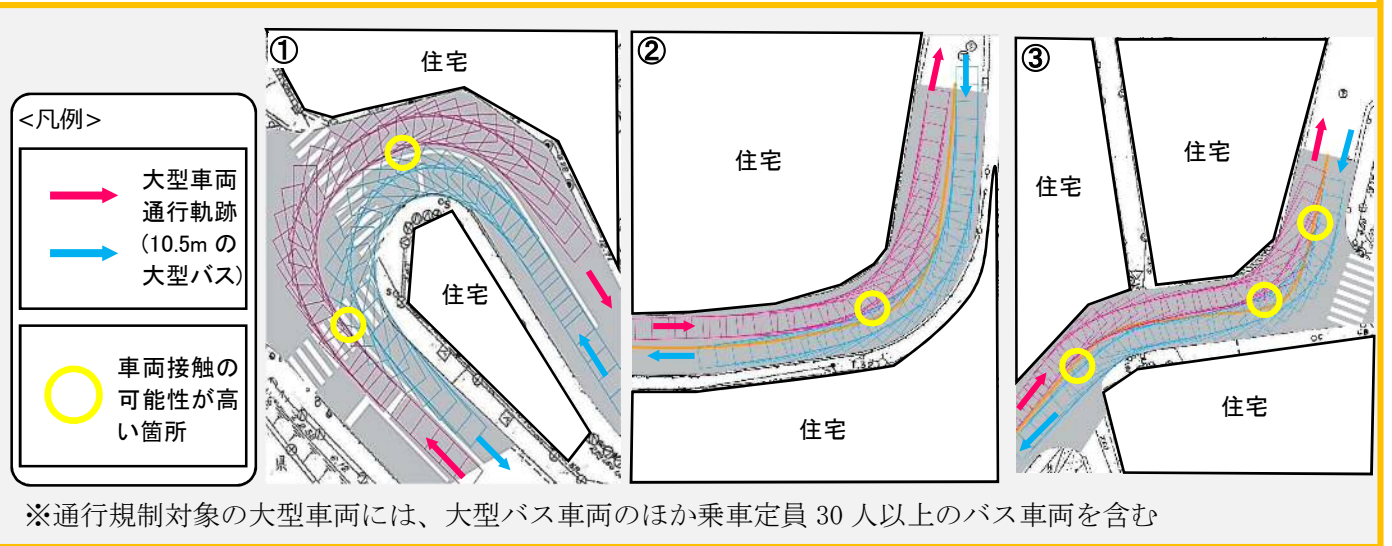
#### ⑤ 亀井【上下線合計6路線・245本】

系統	行き先	会社	1日本数 (平日)	始発	最終
柿23	柿生駅北口	東急	25	6:46	20:54
柿22	柿生駅北口	小田急	100	6:41	21:41
柿25	柿生駅北口 (鴨志田団地循環)	小田急	7	9:13	20:19
柿23	市が尾駅	東急	25	7:10	21:09
柿23	市が尾駅	小田急	25	6:34	20:42
柿22	桐蔭学園	小田急	63	6:20	21:20

## 3 交通規制等の現状



### 大型車両の通行軌跡図（本市にて作成）



## 4 大型バス車両が運行する場合の課題

- 当該地に接する市道は、大型バス車両がカーブを曲がる際に車両同士が接触し、安全性に課題
- 大型バス車両が運行するためには、十分な道路幅員が必要であるが、住宅が近接し、用地確保が困難。また、片側歩道となっており、車道上のバス停留所の設置については、歩行者と車両が輻輳し、支障がある

大型バス車両による運行ができないため、大型車両の通行規制の解除は難しい状況

※神奈中バスは、休日のみ、亀井停留所から、市が尾駅行き及び若葉台駅行きが上下線合計2路線・2本運行